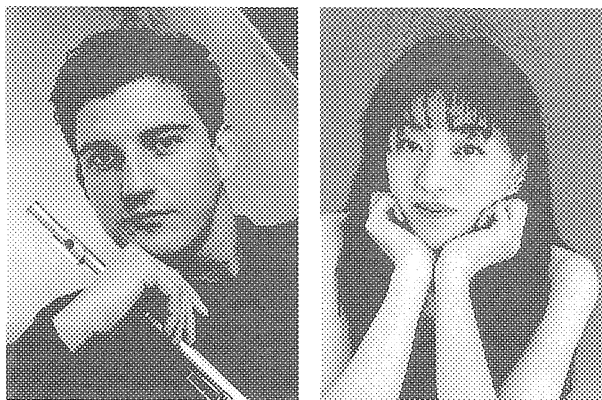


ハノーバー国立歌劇場  
ソロフルート奏者 ミリン氏を迎えて  
第20回 湘南日独協会コンサート例会

## フカン・ミリン・田代純子 デュオコンサート



フカン ミリン (フルート) 田代純子 (ピアノ)

曲目

|        |                 |
|--------|-----------------|
| バッハ    | フルートパルティータ イ短調  |
| シューマン  | アラベスク (ピアノソロ)   |
| シューマン  | 3つのロマンス (ピアノソロ) |
| 宮城道雄   | 春の海             |
| シューベルト | しおれた花による変奏曲 ホ短調 |

《特別賛助出演》寺島ひろみ・寺島まゆみ  
(ドレスデン国立歌劇場ソロダンサー)  
チャイコフスキー「くるみ割り人形」より  
「芦笛の踊り」

日時 2002年3月23日(土) 午後2時開演

会場 藤沢リラホール

会費 一般 3,000円 湘南日独協会会員 2,500円

音楽監督 中島良能 (湘南日独協会理事)

主催 湘南日独協会

後援 ドイツ連邦共和国大使館・藤沢市教育委員会

## 湘南日独協会 2002 年度活動予定

■ 2月23日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢2Fローズルーム

■ 3月23日(土) 第20回 コンサート例会

フカン・ミリン&田代純子

フルートとピアノ デュオコンサート

会場 藤沢リラホール

■ 4月27日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢2Fローズルーム

■ 5月25日(土) 第21回例会

「デュッセルドルフの思い出を歌に託して」

…デュッセルドルフ男声合唱団の

トークコンサート…

ご存知のようにドイツのデュッセルドルフは一時8,000人の日本人ビジネスマンが駐在し、現地日本人学校には1,400人の子供が通うというヨーロッパにおける大きな日本人の町を形成していました。その時の各社の駐在員の方々が日本に帰ってからも親交を続けて「デュッセルドルフ男声合唱団」という名前で活動しています。今回はその合唱団の皆さんに町の歴史と現況を話していただき、併せて合唱も披露していただきます。終了後はミニパーティで交流します。

会場 ニュー向洋 (江ノ電江ノ島駅徒歩5分・P有)

■ 6月22日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢2Fローズルーム

■ 7月28日(日) 第22回例会 「ドイツフェア」

## 湘南日独協会会報 (Der Wind)

VOL. 4 . NO. 1 . 通巻19. 発行 2002.1.26.

## 湘南日独協会

Japanisch-Deutsche Gesellschaft in Shonan

事務局: 〒251-0055 藤沢市南藤沢8-9 中丸ビル2F

TEL0466-26-3028 / FAX0466-27-5091

## 湘南日独協会 会報

# Der Wind

(風)

## 湘南日独協会 第19回例会

講演会

演題

## 「アフガニスタンとタリバン」

【講師からのメッセージ】

★同時テロにアフガニスタン人は一人も加わっていないのに、報復攻撃の主戦場がなぜアフガニスタンなのか。 ★なぜタリバンが世界中から目の敵にされているのか。 ★タリバンはアフガニスタンを実効支配したのに、なぜ認知されなかったのか、など、21世紀の新しい戦争と言われる今回の事件の深層にあるアフガニスタンの問題を掘り下げたいと思います。

講師 <sup>きよはる</sup>永井清陽氏

ジャーナリスト

元読売新聞ローマ、パリ、ロンドン支局長

青山学院大学講師

日時 2002年1月26日(土) 13:30～15:30

会場 ホテル法華クラブ藤沢2F

ロータスホール(藤沢駅より徒歩5分)

## 湘南日独協会の

# 『忘年パーティー』に参加して

梶山太郎



それにしても残念なことをしましたね！今回のパーティーに不参加とは。この表現はちょっと大袈裟かな、そうではないんです。室内楽を聞きながら食事ができるなんて普段の生活の中になんかありませんよね。前回に引き続きこの魅力が忘れられず今回も参加した一人です。

前置きが最くなっていました。会員数144名の当協会で、参加者は50名です。司会はどなただと思いますか、弁領土で、カメラ好きな塚越理事（愛用しているのは大型カメラの45がメインとか、この頃はデジカメも）、柔和な顔が司会にぴったりですね。岩崎会長の開会挨拶で6時スタート。リヒター夫人の「写真アルバム（鎌倉）」《カメラはライカ》の紹介があり、ご主人のリヒターさんが挨拶、もちろんドイツ語で内容説明は岩崎会長。続いて留学生のシェッケさんがドイツの年末年始のめずらしい行事を村山さんの通訳で紹介。この説明をもっとゆっくり聞きたかった。



さあ！本番の室内楽。Johann Sebastian Bach パルティータ第一変口長調BWV 825が始まる。この曲はクラヴィコードまたはチェンバロの曲と思われますが今日は大川原美帆さんのピアノ演奏で奏でられました。今から278年前頃の曲です。事務局がこの曲を一番最初に持ってきたのは何か理由があるのかな。この曲は組曲で、特に第5曲がすばらしいと思います。今度いつかチェンバロで聞きたいですね。

次にテナーの新井正昭さんが渡辺久仁子さんのピアノ伴奏でFlotow（フロトー）の歌劇マルタを独唱。本人は素人と言っておられましたが何々とても素晴らしいかったですね——うらやましい。

ファゴットが珍しかったですね、演奏は松木葉子さんとバイオリンの松野美智子さんのとの二重奏でした。全部が紹介できなくてごめんなさい。

さあ！指揮者の中島良能さんの指導で『みんなで歌を』！曲は1820年頃からのドイツ学生歌の「0 Tannennbaum もみの木」私も久しぶりにドイツ語で歌いました。なんと楽しいことか。

さあ、みなさまお待ちかねのプレゼント交換。ワイワイガヤガヤ楽しさいっぱいです。私もこの日のために手作りのモザイクタイルの壁掛けを用意しま

した。さあどなたに渡るのでしょうか、こんな感動がありますね。私はおいしいチョコレートをいただきました。8時に織田副会長の中締めで散会、あっという間に終わってしまいました。それにしてもパーティーを準備して下さった担当理事の皆様ありがとうございました、本当にお疲れさまでした。

今回の希望を出しておきます。日独協会のパーティーなので、ワインとピールだけでは不公平と思います。ちゃんと日本酒の樽酒がないと。それとドイツ語の響きを堪能したく、ゲーテの詩を上手な方の朗読で聞きたい。贅沢と思われるかもね。ありがとうございました。



## 《帰国報告会ご案内》

テーマ ドイツの自然環境事情見聞録  
日時 2002年2月18日（月）14:00～16:00  
場所 神奈川県藤沢合同庁舎 5階会議室  
（市民会館の筋向いの建物）  
講師 八城敬友氏（川名谷戸を守る会）  
会費 無料  
お問い合わせ 阿部秀雄  
TEL・0466-26-5918  
携帯・070-5006-9626